



大塚地方復興局總務課長殿

陸復第幾九十九號

昭和二十一年二月十九日

二月十九日送付

入城地方復興局新加部長

大塚府知事殿



總務課  
課長

以下所列之物品係由本局及ノ件照會  
有之該地方御取付ヲ俾度

記

鐵 （五〇 駐）	彈 張 機 開 器	六 射 機 用 具 （機 銃 類）	軍 用 機 用 具 （機 銃 類）	七 基 分	及 下 案	七 〇 本
二 五 個	左 右 二 八 個	四 基 分	機 銃 自 鐵 架		機 銃 自 鐵 架 二 ホ ール へ ア リ ン グ 付	八 九 個
一 町 シ ヤ ツ ク ル						七 二 個
						五 個

海軍

海軍

「券」

先付送金 大坂地方復興局事務部長  
大坂地方復興局事務部長

乾 煎 池	ス リ ツ フ ト ツ バ ー	小 型 錠
一 〇 個	二 個	一 〇 個
	水 行 販	販 賣
	二 一 包	四 個

0225

寫

大阪地方復員局總務部

阪復備第一〇五號

昭和二十一年二月二十日

大阪地方復員局需品部長

二月廿日送付

岸和田海員養成所長 殿

讓渡物件返納ノ件照會

總務部長 終戦時大阪海軍工廠ヨリ讓渡物件中左記ノモノ新造復員艦船用トシア  
必要有之ニ至欲返納相成廢

記

毎日捲掛時計

五個

課

課

廢務課長

廢務課長

總務部長

總務部長

總務部長

總務部長

寫送付先 大阪地方復員局總務部

(終)

海軍

0226



恢復總務部新長殿

昭和一〇九號

昭和二十一年二月二十二日

至急

和歌山縣知事 殿

大阪地方復員局長

二月二十一日送付

長官

總務部長

田邊上陸地連給所長

庶務課長

課附

讓渡物件返納ノ件照會

戦時田邊海兵團ヨリ讓渡セル物件中左記物件ハ目下大阪ニテ職モシニ  
月末就役豫定ノ小地邦人引揚輸送船用トシア是非共人用トナリタルニ付  
田邊上陸地連給所長ヨリ至急返納方面又計相煩度

田邊田邊海兵團ヨリ讓渡物件ノ處理ニ關シテハ本年二月末田邊ニ於テ  
關係者參集ノ上返納可否ヲ決定セラレ左記物件ハ返納ヲ要セルモ  
トシア一應處理候處口禱モ兵船上至急人用トナリ也ニ水メ待ザル事  
ニテリニムヲ得ズ本件照會ニ及ビ候

記

九六式六分銃 一組 和歌山縣水産試験所讓渡ノ分

寫送付元 大阪地方復員局長 和歌山縣水産試験所長 海軍





阪復第六八號

昭和二十一年三月二日決裁

大阪地方復員局總務部長

同 經理部長

江口復員官請願ニヨル無料法律相談所開設ニ件ヲ  
物質拂下ニ關スル件併叙

首題ノ件ハ其ノ主旨ニ於テ濟民事業トシテ極メテ適切ト認ムルニ付左ニ  
依リ之ヲ實施シ可然哉

品名	拂下元	記	事
家屋建設資材	對辦備付假設建物及 法務部舊刑務所不要 資材ヲ充當	假設建物ニ就テハ財務局ニ一應了解ヲトリ不足資材ハ 建設部ニ關會ソノ斡旋ヲ受クルモノトス(總務部擔當)	
事務所調度物品	法務部及舊刑務所ノ 不要品充當	企ヒ味有通常物品中不要ノモノニツキ經理部長之ヲ查 定ノ上決定スルモノトス(經理部擔當)	

右拂下品目代價等決定セバ各擔當部長調書ヲ作製ノ上會計監査員ヲ經テ  
本職ニ提出ノ上認許ヲ受クルコト

「終」

海軍

不二納

0230

昭和三年四月三十日

官有地使用許可願

大阪市東住吉区鷹合町二百四十六番地

江口 高次郎

大阪財務局御中

拙者儀法律事務所建設用地トシテ池田市宮前町十一番地  
 小澤淳二氏ヨリ借用ノ上大阪市東住吉区鷹合町二百四十  
 六番地辯護士江口高次郎法律事務所建設地ト地上ノ高サ  
 一丈餘約一米其ノ六サニ 角ノ柱ニ黒字書ノ上標識ヲ建テ置キ  
 ル東区北浜五丁目十五番地(別紙回面)其ノ面積七十坪ハ今般  
 進駐軍ヨリ野球場敷地トシテ接収セラレタルニ付其ノ代地トシ  
 テ別紙第一号回面ノ官有地使用許可相成度御願申上  
 候尚右土地ニ付拂下御許可相願得候ハハ幸甚ノ至リニ  
 有之候

0231



添附書類目録

- 一、本件土地使用許可願迄ノ経緯 三頁乃至六頁
- 二、代地トシテ最少限交ノ希望地 七頁
- 三、進駐軍接收部ヨリ交付ヲ受ケタルメモ 八頁
- 四、大阪府涉外課宛ノ款願書 九頁十頁
- 五、接收ヲ受ケタル借用地ノ図面等 十一頁
- 六、法律事務所無料相談ノ建設ニ関スル復員局長官ノ仰裁 十二頁

0232

本件土地使用許可願込ノ経緯

(一) 大阪市東区北条五丁目十五番地元法律事務所建設用地ハ當地力高層建築ニ峽マレタル土地ナルヨリ整地ヲ施行セラルルニ危険殆ト

無ク且其ノ道路ハ現在ノ幅員ニ米ナルモ横浜正金銀行ノ建物ト

ノ關係上右用地ト反対側ニ其ノ幅員ヲ拡張シ八米ノ道路トナルト

及將來遊屋橋ノ架セラルル河川ハ埋立セラレテ旧京阪線ハ築港迄

迄長キニ遊屋橋京阪駅ノ建設セラルル見込ナルコトヲ大阪市土木局

某職員ヨリ通知シタルニヨリ本年一月初旬ヨリ約ニヶ月半ノ日晴

ヲ要スル交渉ヨリ借地権ヲ得タル土地ナルヲ以テ出来得ル限り

交通其他ノ關係ニ於ケル條件カ右土地ノ條件ニ匹敵スル遊屋橋又

ハ北条交叉点(復興局附近)ニ直接スル敷地ヲ希望スルモノナルモ

(二) 別紙大阪府涉外課ニ対スル敷願書ヨリ持参シ同課ニ交渉ノ如同課

接收係ハ地主ニ借地主ニモ接收通知無キ場合ハ單ニ使用予定地

トシテ計畫中ナルニ過ヤサルヲ以テ至多心予定ノ通り法律事務所ノ

0233

建設ニ着エセラルト知ルヘキナリト、回答ナリシモ更ニ其ノ言ハ能ク  
信用シテ然ル可キ或ト及由ヤル処ニ應住友本社内六階進駐軍  
接收部責任者ニ面接シ其ノ旨確カメラレ友トノ事ナルニ付

(三) 右進駐軍接收部ニ赴キ大阪府渉外課宛ノ款願書ニ其ノ右  
ノ点交渉セル処別紙中ノ通り本年三月三十日附ヲ以テ大阪府ニ  
対シ接收通知ヲ発シ在ル所此ノ番号ニヨリ同詳ニ於テ再交渉  
查ヲホメ之友トノ事ニ付

(四) 進駐軍接收部ニ対シ同款願書添付ノ図面ニ其ノキ代地ノ軒数  
依頼セル処同希望地ハ悉ク接收地ナルヨリ希望ニ添ハ難ク  
特ニ進駐軍接收ニ依ル民間人ニ対スル責任ハ日本政府存存リ  
テ取敢ス大阪府知事ハ其ノ責任者トシテ接收ヲ受ケタル土地ノ  
條件ニ適合スル条件ノ土地ヲ提供スル義務アルニ付大阪府  
ニ交渉サレ友トノ回答ナリキ

(五) 後ヲ接者トシテモ其ノ大阪府知事ニ対シ代地提供ノ交渉ヲ開始

0234

スルヲ至る所トスヘキ如キモ大阪府知事ハ国有地ニ対スル管理者ニ非ズ  
尚拙者ノ代地トシテ大阪府知事カ民間人所有ノ土地ヲ交渉ノ上拙者  
ニ提供スルトセハ約一ニケ月ヲ西女スヘク知ルトキハ経済界リハ如何ニ更  
新スルヤモ測ラレ難ク(既ニ接収セラレタルニヨリ公定一俵六円ナリシセメ  
ン止ハ三十九月五ナキハ五月日ヨリ)ニ騰貴セル如ク到存其ノ負担ニ堪エ  
得サル処ナルト共ニ拙者ト致スルモ斯ル損害ヲ因ニ対シ請求スル者ハ  
思ハ意毛頭無キヨリ本件土地使用額ヲ提出セルモノナルト

(六)大阪府知事ハ軍ニ訴訟提起ノ際ノ相手方ニシテ國家カ責任ヲ有シ  
之カ斡旋ノ義務アル場合ハ當然其ノ斡旋ニ最モ適スル官庁ニ之  
カ斡旋ノ依頼ヲ申出ワ(キヲ至る所トスルニ付唯軍ニ斡旋願ヲ  
提出スルニ於テハ代地ノ具体的交渉ニ日時ヲ費スニト多クキヨリ拙  
者ヨリ代用トシテ適合スル如ク考慮セラルル土地ニ付使用許可  
(或ハ掛下)相成交渉額出テタル次第ニシテ

(七)拙者ハ別紙第一号図面ニ基ク曾有地ヲ固執スルモノニ作ス後ワテ

0235

磯屋橋附近例ハ日本銀行裏接收地又ハ其ノ附近

朝日新聞社前中之島郵便局跡附近

大阪地方裁判所附近又ハ近畿土木出張所跡附近

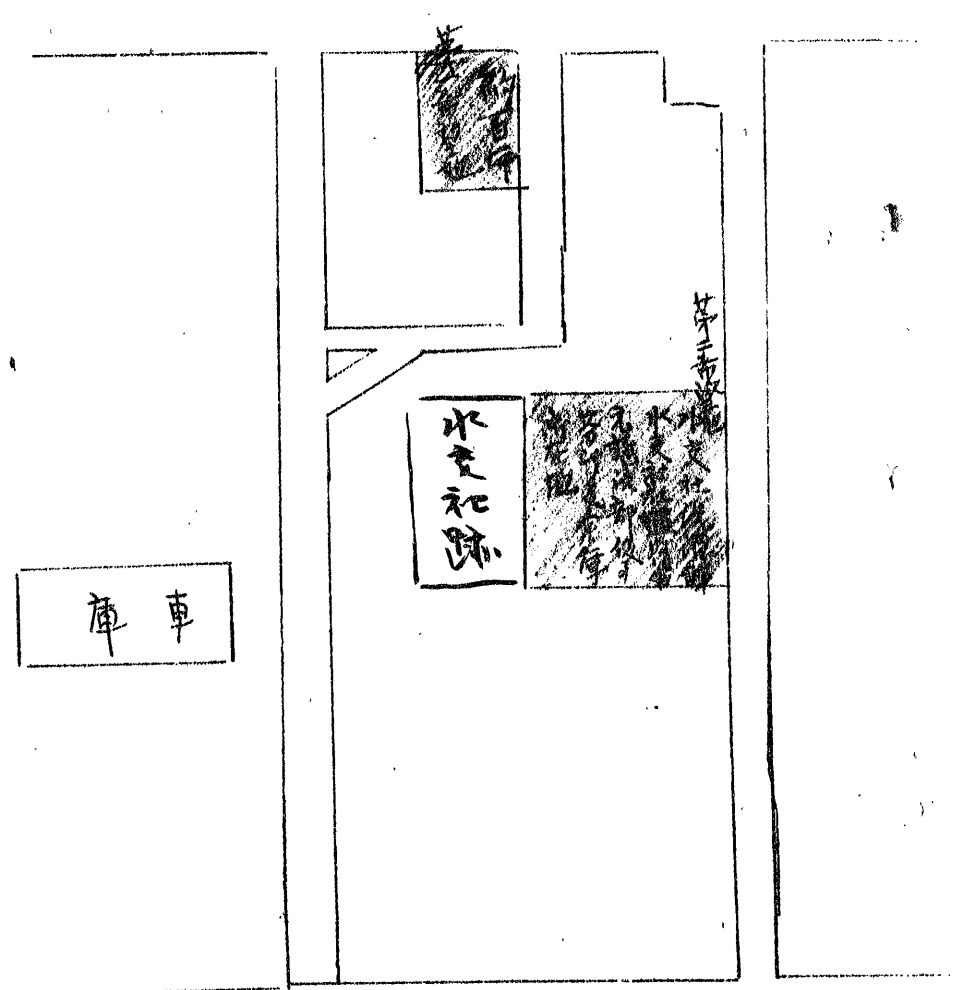
市電櫻橋停留場附近又ハ梅田新道交又其附近

等條件ニ於テ最モ近ク似スル至便ノ地ヲ希望スルモノナルニ付出来得ル  
地者希望ノ官有地使用願件ニ記載ノ土地ニ拘泥スルモノトナク至便  
ノ地ヲ御轉讓被下交候但シ長期間ヲ要スルニ於テハ接收ノ  
責任上ノ國家行為ニ釋シ私人タル地者ハ再交使用ニ得サル也  
資料ニ付テハ如何ナル場合ニ於テモ重大ナル利害ノ關係アリ且チ建  
之運輸省建設局ニ於テ施行被下サルニ於テモ物價ノ騰貴ハ其ノ  
工事代金ニ影響者スルキニ付此点特ニ御注意奉告御覽察ノ程  
上候

0236



五  
江  
橋



庫車

水  
産  
社  
跡

元司合部建跡

0237



Engk-109MG-PP-405-46

Mar. 30. 146.

0238

**アジア歴史資料センター**

**Japan Center for Asian Historical Records**

<http://www.jacar.go.jp/>

昭和二十一年四月十日

大阪市東住吉区鷹合所三百四十六番地

江口 高次郎

大阪府涉外課御中

歎願書

裏ニ拙者法律事務所建設用地トシテ池田市宮前所十一番地川澤淳二氏ヨリ  
 借用上ノ大阪市東住吉区鷹合所三百四十六番地辯護士江口高次郎法律事  
 務所建設地ト高サ地上約三尺五寸六サ三寸角ノ柱ニ墨書シテ標識ヲ  
 建テ置キタル大阪市東区北浜五丁目十五番地(別紙図面)其ノ面積七十坪  
 ハ先般進駐軍ヨリ戦災跡ノ取片附ヲ施行セラレ且隣接地位友本  
 社横進駐軍自動車置場~~ニ~~共ニ運動場トシテ使用セララルル也~~也~~  
 ナルモ拙者ハ既ニ右事務所建設ニ関シテハ運輸者建設局大阪地方建設  
 部ト交渉成立シ着工ノ豫定ナリシ通リ至急建設ノ必要ニ迫ラレ有  
 候ニ付右土地ノ使用方許可相成様進駐軍ニ御連絡相成度熱望  
 スル処ナルモ此ハ大体不可能ニ近キモノト思惟候ニ就而右土地附  
 近ニ於テ之ニ代ル土地約七十坪ノ借用付進駐軍ノ御尽力ヲ

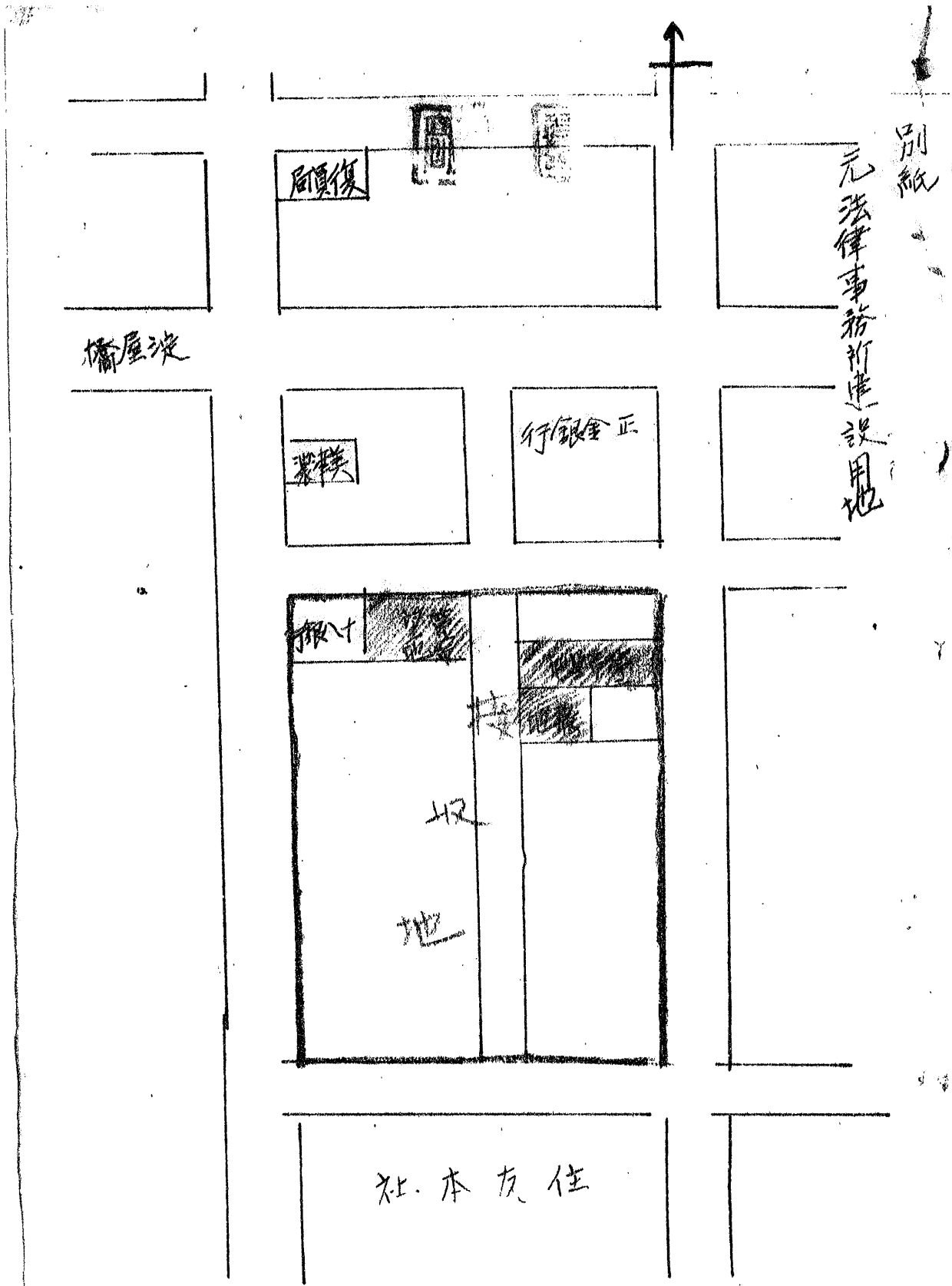
0239





得才至急事務所建設ニ着工シ得ル様御課ヨリ御連絡御尽  
 力被下度此致款願仕候  
 尚右借地ノ地代ハ坪五月ニ有之候  
 (結)

0240



0241

恢復第六八号

昭和三年三月二日 栄裁

大阪地方復員局 総務部長  
同 経理部長

江口復員官請願ニヨル無料法律相談所開設ニ伴フ  
物質拂下ニ関スル件仰裁  
首題ノ件ハ其ノ旨ニ於テ済内事業トシテ極テ適切ト認ムルニ付左  
依リ之ヲ實施シ可然哉

品名	拂下元	記	事
家屋建築費	同業業者復員局 本法務部同務部 小委員会ニ寄附	仮設建物ニ就キテハ財務局ニ應テ解ラトリ不足資 材ハ建設部ニ照会其ノ轉送ヲ受クルモノトス(総務部 推考)	
事務用品	法務部及同務部 并々用品充當	同上保有豊富物品中不要ノモノニテハ総務部長ニテ 査定ノ上決定スルモノトス(経理部推考)	

右并下品目代價等決定セハ若相商部長 調書ヲ作製、上會計監査員ヲ經テ  
本職ニ提出、上認許ヲ得タルコト

右正字俣也

江口 高次郎



(認)

0242

局長

参謀

副官

主務

甲起案

宛 和歌山縣経済部長

文書 昭和二十一年三月二日 發

勝浦町在旧大塚海軍施設部木材中継倉

首題ノ件ニ付 各戦車後部組ハ 松下ノ下ニ 取付ニ合致

別紙ノ如ク 改テ 岡山縣庁ニ 移管ノ事ニ 処理セヨトモ

木材四〇〇〇石中 約一〇〇〇石ハ 輸送ノ 案第上 勝浦ニ

残置シテ 旧施設部 残務整理ノ 事務ニ 移管

判明セヨトモ 貴務ニ 移管ノ事ニ 致致

尚施設部 修繕 後部ノ 運轉者 大塚地方 建設部

目下 田辺 及 由良 引揚 橋渡 局 施設ノ 整備 係ニ 継承

阪急電氣 第210 號 附用トシテ 右木新ニ付 伏向部ニ 使用 務 役 旨 希 望 有 之 事 可 知 取 計 謹 啓

査閱 淨書 校合 3月 日發付

西大38 案納

0243

454

建前右様者ニ果シテハ田方路河原施設部残務  
整理ノ事ニシテ内路セシムル事

白鳥道行宛 一別紙奉段後送付(八五号)参考也

田方路河原施設部残務整理委員長

岡山地方復興会事務局長

岡山縣経済部長

0548

0244

復讐第一八五號

査閱  
浄書  
校合  
眞  
丹  
軍機  
印

局長官

參謀

副官

主務

二月二十

日起案

參謀長  
副官  
文書  
昭  
和  
二十  
年  
二月  
二十二  
日  
發  
陸軍部  
長

宛 陸軍部 局長

昭  
和  
二十  
年  
二月  
二十二  
日  
發

陸軍部 局長

前題ノ件ニ係リテ、陸軍部 局長 昭 和 二十 年 二月 二十 二 日 發

陸軍部 局長 昭 和 二十 年 二月 二十 二 日 發

陸軍部 局長 昭 和 二十 年 二月 二十 二 日 發

陸軍部 局長 昭 和 二十 年 二月 二十 二 日 發

陸軍部 局長 昭 和 二十 年 二月 二十 二 日 發

陸軍部 局長 昭 和 二十 年 二月 二十 二 日 發

陸軍部 局長 昭 和 二十 年 二月 二十 二 日 發

阪警 第 號

海 軍

再檢討

0245

0245

（勘定奉行）  
勘定奉行宛  
（勘定奉行宛）  
諸君御座り申上  
御座り申上  
御座り申上  
御座り申上

（勘定奉行）  
諸君御座り申上  
御座り申上  
御座り申上  
御座り申上

（勘定奉行）  
諸君御座り申上  
御座り申上  
御座り申上  
御座り申上

（勘定奉行）  
諸君御座り申上  
御座り申上  
御座り申上  
御座り申上

（勘定奉行）  
諸君御座り申上  
御座り申上  
御座り申上  
御座り申上

（勘定奉行）  
諸君御座り申上  
御座り申上  
御座り申上  
御座り申上

（勘定奉行）  
諸君御座り申上  
御座り申上  
御座り申上  
御座り申上

（勘定奉行）  
諸君御座り申上  
御座り申上  
御座り申上  
御座り申上

（勘定奉行）  
諸君御座り申上  
御座り申上  
御座り申上  
御座り申上

（勘定奉行）  
諸君御座り申上  
御座り申上  
御座り申上  
御座り申上

0542

0246

12

昭和三十一年二月廿一日

九大阪海軍施設部残務整理委員

小林清周

大阪地方復員局

堀江復員官殿

藤田組木材ノ件回答

首題ノ件ニ關シテハ全組ヨリ代金請求ニ妥スル書類未提出ノタメ、  
請求未済ニ有之、岡山縣へ移牒乃取訂ハレ度

寫 復員局營業課玉井官補

(終)

運輸省大阪海軍施設部

0247



昭和二十一年二月廿八日

運輸省大阪地方建設部總務課長

大阪地方復員局 堀江復員官 殿

藤田組木材ノ件回答

首題ニ關シ舊大阪海軍施設部ヨリ舊大阪復員接護會ニ通ジ勝浦所在  
 ノモノ四〇〇〇石拂下ゲ藤田組ノ手ニヨリ現場ノ大部分(三〇六〇  
 石)ヲ藤田農場へ搬入セルモ残り約一〇〇〇石ハ其後貨車廻リ不充  
 分ナリシタメ勝浦ニ残留シアル旨藤田組(木下社員)ヨリ申出有之  
 出來得レバ本木材ハ當部ニ移管ノコトニ和歌山縣ト打合ノ上取計相  
 成度爲念

(終)

運輸省大阪地方建設部

寫

阪復田運第一一四

三月三日

昭和二十一年三月三日

田邊上陸地連絡所長

大阪地方復員局經理部長殿

大阪地方復員局一帯部長殿

返還糧食品處理関係件照會

終戦時旧田邊海兵團ヨリ部外ニ放出セル物資中返還ラ

受タル艦艇用品被服消耗品等ハ本連絡所ニ元一受整理

決定ナル元糧食ニ関シハ和歌山縣下ニ於テ食糧事情

逼迫ノ現状ニ鑑ミ吾所ニ於テ元受ノ上厚生省田邊引揚

接護局ニ伴テ復員者ノ食卓ニ充當致度候ニ付

此ノ承相成度

寫送付先大阪地方復員局總務部長

課附

庶務課長

總務部員

總務部長

長官

海軍

英四十年十

接收

0249

總務部

民間保管ノ契約物品處理ニ關スル打合覺

昭和二十一年二月二十八日 第二復員省經理局

會 省

經理局局長、主計課長、總本整理部 楠 本 部 員

會計課長、契約課長、岩 田 部 員

柴倉局員、兒玉局員、佐 野 部 員

篠原局員、田中局員、小 林 部 員

品 部 純 田 局 員

戰ニ際シ契約打切ニ伴ヒ民間ニ保有セシメアル原材料、成品、仕掛品ノ處理ニ關シテハ本年一月十八日二復員主第八號ノ一五經理局長通牒

ニ依リ處理スルモノトス

ニ 材料品、成品、仕掛品ヲ業者ニ交付シ契約ヲ解除スル場合ノ辨償金ノ

算定ハ左ノ標準ニ依ルモノトス

經理部

0250

(イ) 一〇〇%民需ニ轉換可能ノモノハ無償解約シ辨償セザルヲ建前トス  
ルコト

(ロ) 一〇〇%民需ニ轉換出來ザルモノニ付テハ失費ヲ限度トシテ辨償ス  
ルコトアルベキコト（失費ハ工費ヲ基準トシテ當該物品ノ民需ニ轉換  
利用價格ノ程度等ヲ參酌シ決定スルコト）

(ハ) 無償官給品ノ價格ニ關シテハ昭和十八年經略第四八號經理局長通牒  
契約其ノ他ニ因リ部外者ニ交付スル物件ノ價格ニ關スル件（會計法規  
類集四卷、四二二ノ八頁）ニ依リ處理スルコト

（ニ） 契約ヲ解除スルニ際シテハ當該契約者ト締結シアル契約ニ付テ要スレ  
ハ抱キ合セテ行ヒ一併ニ解除スルコト但シソレガ爲業者ニ強制ハ爲サ  
ルモノトス

本件送付先 各經理部長

0251

號外

昭和二十一年三月三日

復員官 柴田智雄

至急

大阪地方復員局総務部長殿

堀内機関閉鎖ニ伴フ物置

處理状況ノ件 報告

總第一九〇號ニ依リ未照ノ首題ノ件在リ通ニ有之候

事務所(京都市上京区寺町九丁目)新島會館並ニ備品類(机椅子等類)

海軍監督官事務所ニ引續キ同志社ヨリ借用中ノ處 破損箇所修理

上ノ同志社ニ返却

且海軍監督官事務所ニ引續キ使用中ノ机五台、終戦連絡事務所ニ移管

二電話

終戦連絡京都事務所通信班ヨリ除去

終戦連絡京高ノ復員官ニ京都府庁ニ連絡ニ付テ  
和太夫ノ連絡ニ付

0252

三、自動車

(1) ホンダバイク、及オート(共ニ舞鶴ヨリ皮心ノ乗用車)

舞鶴地方復員局ニ返却

(2) シボレー及日産(共ニ米第六軍ヨリ借用ノ乗用車)

終戦連絡京都事務局ニ移管

四、燃料

アルコールニ缶 終戦連絡事務局ニ移管

五、タイヤライターニ台

大阪地方復員局ニ返却

六、布團及食器

海軍監督官事務所ニ引續キ壽重工業株式會社ヨリ借

用中ノモノニ付 同社ニ返却

七、謄写板(一組) 社ニ用紙若干

入書類

終戦連絡京都都事務局の移管

一部焼却 一部終戦連絡京都都事務局の移管

終

0254

市本長官

事務

副官

事務

主務 3月

14日起案

査閱  
淨  
校金  
月 日發付

宛 運輸省  
大臣 地方建設部長

文書 昭和21年3月14日

發 陸軍省  
總務部長

工作機械等検査中

高岡掃海舟艇約五十隻(4月)以降 其地

ヲ中重高方面ニ移動 掃海瀆方面ニ掃海ヲ實施

予定ノ如ク中修理中ノ首題ノ大型物件ニ至急

高方ニ移管ノ事ニ取付得成 誠否更急回答

記

移動要領中程利心懸、切ニ燃掃思、研廢校各号

中力刀 二台 木ノ要具五組

阪 第三四八號

海軍

海軍省 陸軍省

西大38 案納

0255



阪復總第三四八號

昭和二十一年三月十四日

大阪地方復員局總務部長

運輸省大阪地方建設部長 殿

工作機械等移管ノ件照會

當局掃海舟艇約五十隻ノ内ソノ主力ハ四月一日以降基地ヲ小豆島方面ニ  
移動播磨灘方面ノ掃海ヲ實施豫定ノ處小修理用ノ首題ノ左記物件至急當  
方ニ移管ノコトニ取計得度能否至急回答得度

記

移動電動小型ボール盤、ガス熔接器、研磨機各一臺手萬力二臺  
木工器具三組

寫送付先 阪掃支部

「終」

海軍

0256

長官

阪復總第三四九號

大坂地方復興局事務部長

新設地方復興局事務部長殿

事務部長係長、件照会

(一六二)

貴局より、事務部長係長、件照会、  
且長期口頭要否、為厄記、依り貴局、同在庫品中より  
貴局より部若くは、事務部長、至る、係長、係長、取計、  
件照会、  
避向、本、如、際、要、才、有、る、に、付、万、及、旧、本、持、考、進、路、極、和、  
目、初、年、後、三、送、付、件、照、会、

記

査閱  
洋書  
檢査  
發付

軍

軍

0257

品名 電燈用 コールド	数量 一五〇〇米	用途 船内用及各庁舎	備考 記事
表灯用 祖鉛線(心)	三〇〇米	同下急遽船中、 之立発向船跡防止 指針用ヲ指針油務機	本局船中指針油 務機用ヲ具下 備大民馬倉等 船中用運搬集
彈火器用 灯	一〇個	同下急遽船中、 之立発向船跡防止 指針用ヲ指針油務機	本局船中指針油 務機用ヲ具下 備大民馬倉等 船中用運搬集

高尾(尾)

能知地方後之有及部衣  
阪後 高尾部衣

高尾部衣

子

0258

阪復總第三四九號

昭和二十一年三月十五日

大阪地方復員局總務部長

舞鶴地方復員局總務部長殿

電線類保轉ノ件照會

當局内ニハ電線類等手持品ナク市販品ノ入手ハ甚シク高價且長期日ヲ要  
スル爲左記ニ依リ貴局在庫品中ヨリ富需品部若ハ管業課ニ至急保轉ヲ御  
取計ヲ得度

追而本品ハ緊急ヲ要スルニ付可及的本持參連絡貨物自動車便ニテ送  
付ヲ得度

記

(不二稿)

海軍

0259

品 種	数 量	用 途	記 事
室内電燈用 コード	一五〇〇米	艦艇供給用及各廳舎整備用	
點燈用被鋸 線(二心)	三〇〇米	目下急遽整備中ノ元富警備府 跡防空指揮所ヲ揮發油格納庫 トシテ利用ノ爲緊急必要ニ付	本局内ニハ揮發油格納庫 ナク目下不備ナル民間倉 庫ニ預ケアリ〔盜難屢々〕
彈火樂燈	一〇個		

寫送付先

舞鶴地方復員局管業部長

阪復需品部長

〃 管業課長

「終」

海 軍

0260

大阪地方復員局總務部長敬

寫

阪復經契第二号ノ一〇一

昭和二十一年三月七日

大阪地方復員局經理部長

長官

大阪府知事 殿

隱匿物資等緊急措置令ニ依ル物資ノ件報告

淺野物產株式會社大阪支店保管ノ別款物資ハ當部復員者用並ニ  
拜海艦艇輸送艦艇用補給物品ニ有之候條可然御取計ヲ得度

(終)

寫送付先 第ニ復員局經理局契約課長

大阪地方復員局總務部長

大阪市東警察署長

大阪市東區長

庶務課長

附

總務部員

0261

關東物産等調査會ニ依ル物産報告書

昭和廿一年正月十日

商工大臣 小笠原三九郎殿

住所 大阪市東區瓦町二丁目三番地 七階  
 名稱 淺野物産株式会社大阪支店  
 事業 外地引揚番(軍官誌) 鐵道會社保費徵收業務  
 (大阪地方税務局代行)

0262

物産名	鐵道會社	鐵道會社	鐵道會社	鐵道會社	鐵道會社	鐵道會社	鐵道會社	鐵道會社	鐵道會社
品名	鐵道會社	鐵道會社	鐵道會社	鐵道會社	鐵道會社	鐵道會社	鐵道會社	鐵道會社	鐵道會社
數量	一頁八二	一頁八二	一頁八二	一頁八二	一頁八二	一頁八二	一頁八二	一頁八二	一頁八二
所在	大阪會社	大阪會社	大阪會社	大阪會社	大阪會社	大阪會社	大阪會社	大阪會社	大阪會社
所有又(委託)	第二種	第二種	第二種	第二種	第二種	第二種	第二種	第二種	第二種
取付日期	二月十七日	二月十七日	二月十七日	二月十七日	二月十七日	二月十七日	二月十七日	二月十七日	二月十七日
人事關係	第二種	第二種	第二種	第二種	第二種	第二種	第二種	第二種	第二種
備要	二月十	二月十	二月十	二月十	二月十	二月十	二月十	二月十	二月十

			下	售			
			軍	野			
			足	所			
			三三三三足	倉			
			三三三三足				
			三三三三足				
			三三三三足				
			三三三三足				
			三三三三足				
上				配		會	
社				所		倉	
三三三三足				三三三三足		三三三三足	
三三三三足				三三三三足		三三三三足	
三三三三足				三三三三足		三三三三足	
三三三三足				三三三三足		三三三三足	
三三三三足				三三三三足		三三三三足	
三三三三足				三三三三足		三三三三足	
三三三三足				三三三三足		三三三三足	
三三三三足				三三三三足		三三三三足	
三三三三足				三三三三足		三三三三足	
三三三三足				三三三三足		三三三三足	

備考 右表申込近頃ヶ月間生産使用又へ販賣数量欄ニ於テハ記入数量僅  
 少ナルハ當院一月十日附ヲ以テ復員省所管上記業務代行開始ノ經  
 過日數儘キニ致ル



寫

大段地方復員局總務部長殿

長官

復員部第六八號

昭和二十一年三月十一日

總務部長

第二復員大臣官房復員部長

總務部員

工省 飯山局長殿

松坂事務處所用石油運加制第二條ニ依ル件照會

庶務課長

事務處理用燃料ニ付シ昭和二十一年十一月二十八日附庶務第二九六號ヲ

課附

照會之ニ對シ揮發油及之ニ付テ汽油油ニ就テハ當初安永倉ノ午倉ノ前

當ヲ待タル處其ノ後ノ各地ノ状況ニ鑑ミ午倉(別紙表参照)ノ制當方

注意配屬相煩度

(別紙添)

需品部長

一馬込町元

復員部員 佐世保 谷地 方復員局總務部長

總復 21.4.9 接受

0264

(別紙)

計	大 湊	大 阪	舞 鶴	佐 世 保	矢 野	横 須 賀	地方復員局
一、七五〇	一五〇	一六〇	九〇	四五〇	五〇〇	四〇〇計	揮 發 油
一七五	一五	一六	九	四五	五〇	四〇計	潤 滑 油

0265

二番部第一二號一號

昭和十一年三月十一日

第二番員省警備局初約課長

警備省大阪地方建設部長 殿

資材保額ニ關スル件依頼

神戸海軍局警備部用地ト海軍省用地ト相互管理線ニ付之ニ監視ヤル間所工  
 事海軍側ニテ施行ノコトニ取極一部寄附線建設ト相成之ガ實行打切ノ不  
 已ニ次第ニ立至リ取極建設方面解ノ了解ヲ確保ニ付テハ一部資材ヲ開解ニ  
 據特許線務處ニ付書部ヨリ左記ノ通開解ニ保障方針ニ御座席ヲ極度  
 補テ本件ニ關シテハ補本務課既荒井囑託掛書始出願ノ際詳細説明御了  
 無ク御座ルモノニ付申添候

本日初大老白足

長官

經理部長

總務部長

官

庶務課長

課

五〇〇石  
 五〇〇石  
 五〇〇石

大船  
 大阪  
 船務  
 局  
 船務  
 局  
 船務  
 局

(第)

21.3.18  
 接受

0266

長官

事務部長

事務部長

事務部長

課附

需品部長

三〇二

昭和二十一年五月二十五日

大阪地方官報局長 殿

第二職員管理課

第二職員管理課  
局長 関野 啓

昭和二十一年四月二十二日付事務部長書に照して仰付

貴課より仰付の通り工費を核計し、核計の結果、給料削減、運賃定額等、工費削減の爲め、現行の給料額に比し、若干の増額を要するに付、

(一)

214.9

0267

(別紙)

昭和二十一年度第一期中間決算書(別紙)

第二役員室(21.3.30)

役員名	別	役員報酬				役員手当	役員旅費	役員雑費
		基本報酬	業績報酬	固定報酬	変動報酬			
大 塚 隆	専任	20,000	10,000	10,000	10,000	—	—	—
大 塚 隆	専任	20,000	10,000	10,000	10,000	—	—	—
大 塚 隆	専任	7,500	—	—	—	—	—	—
大 塚 隆	専任	1,500	—	—	—	—	—	—
大 塚 隆	専任	2,050	—	—	—	—	—	—
						210	210	2,500

(部)

大阪地方復興局長 総務部長 殿

三復需品部第 八〇号

昭和二十一年五月二十五日

各地方復興局長 總務部長 殿

第二復員大臣官房需品課

長官

總務部長

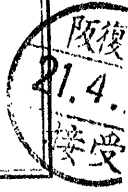
總務部長

庶務課長

課附

需品部長

（前件）  
件ノ關シテハ、前ニ復舊部第ニ號ヲ以テ通知済ナルニテ、  
茲ニ、件ノ進加額額ハ五月末迄ノ分一割減額ノ進取定セ、  
（一）



宣

二一銀馬路七九九號

昭和二十一年五月二十二日

職工各業山場

石川組統制株式會社謹啟

事務事務用石川組統制株式會社

首領ノ件ニ關シ事務事務用トシテ第二役員會同左記各員ヲ専任敷シタル  
ニ付可決指置セツレ度

記

横濱買 九石〇斤 三〇斤 一〇一

長 一五〇斤 六〇斤 五

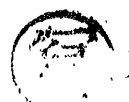
佐倉保 二〇〇斤 九〇斤 一

大坂 二〇〇斤 二五斤 一三〇

大坂 二〇〇斤 二五斤 一三〇

(8)

0270



二二線路第七九九號ノ内

昭和二十一年五月二十日

國工常備山陽支

長門縣物産興業株式會社 謹啟

事務事務用石田等處ノ件

貴處ノ件ニ關シ、昭和二十一年三月二十五日附二二線路第七九九號通  
牒ニ依リ特許取付タル石田等處ノ件、昭和二十一年五月二十日付可成指  
示レシ

記

新田	石田	石田	石田
五〇坪	二〇坪	三五坪	三五坪
石田	石田	石田	石田
五〇坪	二〇坪	三五坪	三五坪

0271



大 大 舞  
 巻 巻 巻  
 一 一 四  
 〇 〇 〇  
 五 二 七  
 十 五 〇  
 十 十 十

(巻)

0272

大 正	大 正	大 正	大 正	大 正	大 正	大 正	大 正	大 正	大 正
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
一	二	一	一	一	一	一	一	一	一
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
一	二	一	一	一	一	一	一	一	一
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
一	二	一	一	一	一	一	一	一	一
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
一	二	一	一	一	一	一	一	一	一
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
一	二	一	一	一	一	一	一	一	一
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
一	二	一	一	一	一	一	一	一	一